

海洋高校のチャレンジ

～あなたは、どんな挑戦をしたいですか？～

第3号 海洋だより
令和3年7月9日発行
京都府立海洋高等学校

6月の行事から

面談週間 ※ 6月7日(月)～11日(金)

「生徒が伸びる秘密」の1つは、生徒の個性を尊重し、個別の助言をしているためです。1年生は、学科・コース選択、2年生は成績・部活動、3年生は進路をテーマに担任、各部、学科・コースで面談しました。



読書週間 (面談週間と並行)

本校は、学期に1回、読書活動を推進することで本に親しむ機会を大切にしています。その結果、近年は京都府内でも上位の年間貸出冊数(本校図書館)となっています。



〔その他〕模擬選挙・投票<主権者教育>(3年)6月7日(月)
人権講演会6月30日(水)、薬物根絶講演会(1年)6月16日(水)

ホームページ紹介

4月以降、20万件突破のアクセス数

昨年度の本校のホームページへのアクセス数は、1年間で約71万件でした。1日当たり約2千件は教育機関としては、異例の多さ。今年度は、昨年度をさらに上回るペースで閲覧いただいています。人気の秘密の1つが、新着情報の更新ペースがとにかく早い。1日に5件程度、学科・コース、部活動、各分掌から新着がアップされます。毎日見ても、新しい情報が満載です。

「中学生の皆さまへ」
学校説明会等の案内を掲載しています。

「学校行事予定」
行事や資格・検定等の予定がほぼ毎日入っています。スケジュール管理が身に付きます。

「新着情報」
本校であった最新の情報をお知らせします。

「COUNTER」
令和3.4～が、今年度のアクセス数となります。

[海洋高校ホームページはコチラから]

<http://www.kyoto-be.ne.jp/kaiyou-hs/cms/>

(紙面の2次元バーコード: 詳細情報のリンク)

所在地: 京都府宮津市宇上司1567-1 Tel 0772-25-0331



R4年度学校案内(パンフレット)の写真にリニューアル

キャリアトライアル(6月3年)

海洋高校で技術を得し、専門性を高めるのに大きく貢献しているのが、「キャリアトライアル」です。

6月7日(月)～11日(金)の間は3年生のキャリアトライアル週間でした。この取組では、各学科・コースが1～5日間連続して1日中実習をします。

3年生にとっては、研究活動も含め集大成の実習となり、専門性を飛躍的に向上させました。

学科・コース	日間	主な実習内容
海洋科学	(1)	国際交流(オンライン)、イワガキ出荷作業
航海船舶	1	海洋観測
海洋技術	3	ウニ駆除とその活用方法
栽培環境	3	校外施設の管理(旧小学校プール・休耕田)
食品経済	5	1年生指導、練り製品製造及び施設への寄贈、海藻調査等

各学科・コース

海洋科学科



骨格標本を紹介→



国際交流大成功→



←流行のポーズ(世界共通)

海洋工学科 航海船舶コース

6月に予定していた航海実習は、緊急事態宣言を受けて、10月(予定)に順延しました。6月期は乗船経験を積むため、京都府の各湾(栗田・宮津・舞鶴)の海洋観測等の実習を日帰りで行いました。

レーダの取り扱い→



レーダプロットिंग→



観測結果(HP)→

海洋技術コース ↓ 駆除したウニ(漁協前)



3年生が、京都府漁業協同組合養老支所の依頼により、5月に稚貝放流が行われたアワビのウニによる稚貝の捕食を防ぐため、スクーバダイビングでウニを157kg(約2,000個)駆除しました。

採捕したウニは、牛ふんや食品経済コースの実習で使用済みの廃油等を混ぜ堆肥として知事の許可を得て製造・販売しています。



ウニ採捕の様子→



取組の結果と考察→

←景観被度法



←TV取材



海洋資源科 栽培環境コース

旧上宮津小学校のプールや休耕田におけるホンモロコ養殖の課題を発見するための調査に取り組みました。事前に何が課題であるかを班毎に話し合い、それを明らかにするための調査の計画・まとめ・発表を行いました。その後、プールや休耕田に生息する生物や藻の量・種類等を調査し、課題を明らかにすることができました。調査計画中→



プールの稚魚回収→



←ウニの生殖腺重量調査



休耕田に生息する生物の調査→



食品経済コース

初日、2日目は、1年生に魚の三枚おろしやレストランの運営について指導し、知識や技術の定着を図りました。3日目は、京都府水産事務所、京都府漁業士会の方々から、海藻について教えていただきました。4日目、5日目は、練り製品製造を行い、特別養護老人ホームに寄贈させていただきました。

↑1年生への指導 海藻調べ→



かまぼこ製造→



←てんぷら製造



←施設に寄贈



学校説明会の御案内

8月の学校説明会、申込受付中です。

- (原則、中学校を通じて申し込んでください。)
- ・8月2日(月)・3日(火) 第1回学校説明会
- ・8月4日(水) 中学1・2年生対象学校説明会
- ・10月2日(土) 第2回学校説明会
- ・11月(期日未定) 入試説明会[京都市内]
- ・12月4日(土) 第3回学校説明会

詳細は、今後本校HPなどでお知らせします。

8月の学校説明会は、豊富なメニューを準備しています。もっと海を知りたい中学生の多数参加をお待ちしています。

(第1回～第3回は、すべて違うメニューで参加できます。)
※8月の案内は、前号配布時に文書を中学校に送付させていただきます。同じ文書をHPにも掲載しています。

実習製品の紹介

人気の本校プライベートブランド商品を紹介

①「丹後の海育成岩がき」



本校で育成したものを含め、300g以上に育ったイワガキは、「丹後の海育成岩がき」として扱われます。

出荷後、20時間殺菌処理されたのち、生食用として首都圏や京阪神を中心に出荷されます。

早く新型コロナウイルス感染症が収束し、多くの方々に「丹後の海育成岩がき」を、召し上がっていただきたいと思ひます。



②「ヒトデ肥料」

冬のナマコ漁、夏のトリガイ漁で混獲されるヒトデの処分困っている地元漁師の方々の声を聴いて開発しました。牛ふんや食品経済コースで使用した廃油等を混ぜ、堆肥として知事の許可を得て製造し、本校で販売しています。



寮・下宿情報

各下宿を巡回指導（協力下宿先）

学校周辺に、本校と協力関係にある下宿等が8つ（男子7・女子1）あります。毎週1回は、本校教員が各下宿を訪問し、部屋の状態の確認や管理者様との情報共有を行い、安心・安全の下宿生活をサポートしています。



食事の様子→



個別相談→



←各部屋での指導



食品経済コース

研究・連携先の紹介

～これまでに発表等した内容を紹介します～

日本水産学会近畿支部後期例会高校生ポスター発表

「高校生レストラン」のマーケティング調査と地域活性化への展開について

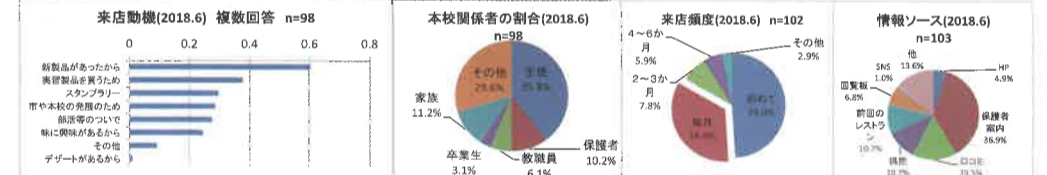
「日本水産学会近畿支部後期例会高校生ポスター発表」2018.9.16
京都府立海洋高等学校 海洋資源科食品経済コース
水産海洋系高等学校が定例開催する「高校生レストラン」のマーケティング調査と地域活性化への展開について

1 目的
(1) 京都府の底曳網漁業で漁獲される低利用魚を有効活用する。
(2) 地元の新たな特産品として「海洋高校プライベースラメン」を定着させる。
(3) 地元の水産物や農産物を活用した商品を開発し、新しい特産品にする。

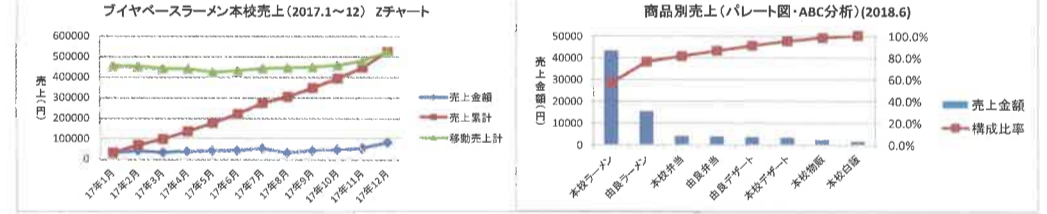
2 現状
(1) 未利用資源の現状
(2) 連携事業所



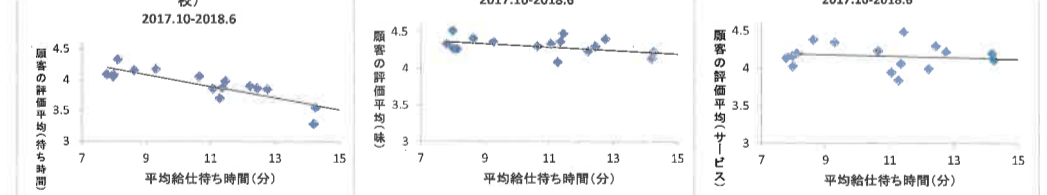
(4) アンケート結果



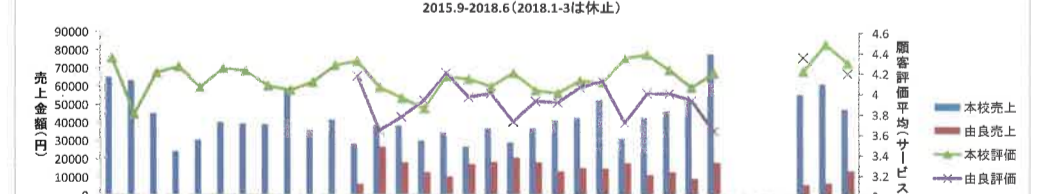
3 分析



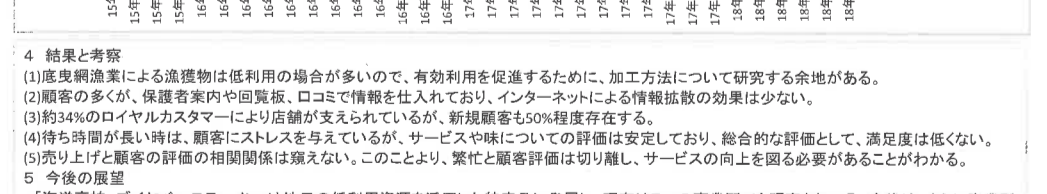
給仕待ち時間と顧客の評価(待ち時間) (本校) 2017.10-2018.6



給仕待ち時間と顧客の評価(味) (本校) 2017.10-2018.6



給仕待ち時間と顧客の評価(サービス) (本校) 2017.10-2018.6



ファイベースラメン売上金額と顧客評価平均(サービスの推移) 2015.9-2018.6 (2018.1-3は休止)



4 結果と考察
(1) 底曳網漁業による漁獲物は低利用の場合が多いので、有効利用を促進するために、加工方法について研究する余地がある。
(2) 顧客の多くが、保護者案内や回覧板、口コミで情報を仕入れており、インターネットによる情報拡散の効果は少ない。
(3) 約34%のロイヤルカスタマーにより店舗が支えられているが、新規顧客も50%程度存在する。
(4) 待ち時間が長い時は、顧客にストレスを与えているが、サービスや味についての評価は安定しており、総合的な評価として、満足度は低い。
(5) 売り上げと顧客の評価の相関関係は窺えない。このことより、繁忙と顧客評価は切り離し、サービスの向上を図る必要があることがわかる。

5 今後の展望
「海洋高校プライベースラメン」は地元の低利用資源を活用した特産品に発展し、現在は7つの事業所でも販売されている。今後は、さらに事業所と連携した取組を行い、分析していく必要がある。

部活動

秋季 全国大会出場

ウエイトリフティング部

令和3年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技出場

8月9日(月)～13日(金) 福井県小浜市民体育館

(男子)	61kg級	楠本結佑太
	67kg級	川崎涼雅
	73kg級	東楽映
(女子)	55kg級	川崎菜々紗
	71kg級	宮田結璃
	+76kg級	宇野心音

感染症対策をしながら活動

6月中は緊急事態宣言等を受けて、京都の府立学校では、活動時間の制限や対外試合の自粛等さまざまな制限の中、工夫をしながら活動を続けてきました。

7月は、その成果を発揮し活躍します。



写真は、硬式野球部が宮津市民球場で、2年ぶりに開催される全国高等学校野球選手権京都大会に向け練習をしている様子

TV等の取材

これまでに受けたテレビ取材を紹介

注目されているから がんばれる!

- ・「キラビト レジェンド」(関西テレビ) ～注目のウエイトリフティング選手～ 5月3日(日) 6時19分頃放映
 - ・「報道ランナー」(関西テレビ) 他 ～聖火リレー デイリーハイライト～ 5月25日(火) 16時45分～ 放映
 - ・「ニュース630京いちにち」(NHK) 他 ～潜水によるウニ駆除～ 6月3日(木) 18時30分～ 放映
 - ・「京スポ」(KBS京都) ～ウエイトリフティング競技インターハイ予選において 本校の注目選手～ 6月17日(木) 21時00分～ 放映
 - ・「京のええとこ連れてって」(NHK) ～食品製造・1年潜水入門・カッター部～ 6月25日(金) 18時30分～ 放映
 - ・「ウィークエンド関西」(NHK) 7月3日(土) 7時30分～ 放映
- ※ 今後も放映予定があれば、HPで事前にお知らせします。

学校紹介 (海洋生作)

海洋あるあるを4コマ画で表現

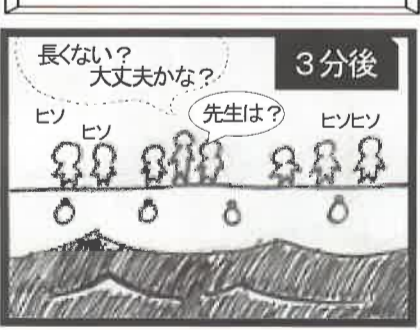
「ダイビング」 作画:1年 柴田元真



海洋ならではの授業の1つ



いざ、潜水!!



焦る生徒達



上級者になると潜水時間が長くなります。

【編集後記(校長)】 海のシーズンへ、活躍の範囲を広げる海洋高生

本校では1年生で、さまざまな体験やガイダンスを受け2・3年生で履修する学科・コースを決定します。この時期1年生は、カッターの他ダイビングや船舶への乗船、イカ釣り実習など、本格的に海に出る機会が増え、本校の施設設備やフィールドを活用した実習や授業を満喫しています。

部活動でも活躍が続き、前号で紹介したボート部(5名)に加え、レスリング部(2名)、ウエイトリフティング部(6名)が、インターハイ(福井県開催)出場を勝ち取りました。